

改訂：2026 年 1 月 14 日

Cisco Crosswork Network Controller のライセンスング

Cisco Crosswork Network Controller のライセンスング

この記事では、Cisco Crosswork Network Controller のスマートライセンスング オプションについて詳しく説明します。

スマートライセンスングの概要

シスコのスマートライセンスングは、シスコポートフォリオ全体および組織でソフトウェアをより簡単かつ迅速に一貫して購入および管理できる柔軟なライセンス モデルです。ソフトウェアの使用状況を完全に可視化し、ライセンスステータスを完全に制御できます。

シスコライセンスの詳細情報については、cisco.com/go/licensingguide を参照してください。

スマートライセンスングのメリット

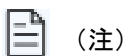
スマートライセンスには重要なメリットがあります。

- **簡単なアクティベーション**：組織全体で利用できるソフトウェアライセンスのプールを確立します。製品アクティベーションキー（PAK）は不要です。
- **統合管理**：使いやすいポータルですべてのシスコ製品とサービスを完全に把握できます。
- **ライセンスの柔軟性**：ソフトウェアはハードウェアにノードロックされていないため、必要に応じてライセンスを簡単に使用および移転できます。

Cisco Crosswork Network Controller でのスマートライセンスング

スマートライセンスングを使用するには、まず Cisco Software Central (software.cisco.com) でスマートアカウントを設定する必要があります。Cisco スマートアカウントは、スマート対応製品のリポジトリで、シスコライセンスの有効化、ライセンスの使用状況の監視、およびシスコ製品購入の追跡を可能にします。購入したすべてのライセンスは、顧客固有のスマートアカウントの Cisco Smart Software Manager (CSSM) という一元化されたシステム内に保持されます。CSSM では、ライセンスを管理するためにスマートアカウント内で複数のバーチャルアカウントを作成および管理できます。Cisco Crosswork Network Controller は、定期的にライセンス使用情報を CSSM に送信します。スマートアカウントにログインすると、ライセンスの使用情報を確認できます。

スマートライセンスサービスが有効になり、Cisco Crosswork Network Controller UI でライセンスをチェックアウトすると、登録または予約が完了するまでシステムは評価モード（最大 90 日間）に入ります。評価モードでは、すべての機能を利用できますが、利用期間は 90 日間に限られています。登録または予約が完了すると、ライセンス期間が終了するまですべての機能を使用できます。90 日間の評価期間後も製品が CSSM に登録されていない場合、または予約がインストールされていない場合、すべての機能が EvalExpired としてマークされ、スマートライセンスサービスが CSSM に登録されるか、予約が完了するまで、すべての機能が使用できなくなります。スマートライセンスは引き続き有効であり、CSSM に Cisco Crosswork Network Controller を登録するか、予約を完了することができます。



地理的冗長性の設定では、スマートライセンスの登録はプライマリアクティブサイトでのみ完了する必要があります。ライセンスは、地理的冗長性が初めて有効化されたときに使用され、スタンバイサイトと自動的に同期されます。

ラボシステムのライセンス

ラボシステムのライセンスは、実稼働環境のライセンスと同じプロセスで取得されます。90 日間のトライアル期間以降にラボのライセンスが必要な場合は、アカウントチームまたはシスコパートナーと調整して、適切なライセンスの取得を依頼してください。

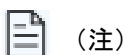
スマートライセンシングのワークフロー

Cisco Crosswork Network Controller のスマートライセンシングの設定手順の概要は次のとおりです。

1. [Cisco Software Central](#) でスマートアカウントを設定します。「[Smart Account Request](#)」に移動し、Web サイトの指示に従います。
2. Cisco Crosswork Network Controller と Cisco Smart Software Manager (CSSM) 間の通信を設定します。詳細については、「[転送設定 \(2 ページ\)](#)」を参照してください。
3. Cisco Crosswork Network Controller を CSSM に登録します。詳細については、[トークンを使用して CSSM に Cisco Crosswork Network Controller を登録する \(3 ページ\)](#) および [オフライン予約を使用して CSSM に Cisco Crosswork Network Controller を登録する \(5 ページ\)](#) を参照してください。

転送設定

トランスポート設定を構成して、Cisco Crosswork Network Controller の CSSM との通信方法を決定できます。



製品が登録済みモードになっている間は、トランスポート設定を変更できません。更新するには、登録解除する必要があります。

トランスポート設定を行うには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** メインメニューから、**[管理 (Administration)] > [スマートライセンス (Smart Licenses)]** を選択し、**[スマートライセンス (Smart Licenses)]** タブを表示します。
- ステップ 2** **[トランスポート設定 (Transport settings)]** フィールドに、現在選択されているトランスポートモードが表示されます。変更するには、**[表示/編集 (View/Edit)]** をクリックします。**[トランスポート設定 (Transport Settings)]** ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 3** 関連するトランスポートモードを選択し、対応するフィールドに必要な情報を入力します。
- 利用可能なオプションは以下のとおりです。

- **[直接 (Direct)]** - Cisco Crosswork Network Controller は CSSM に直接接続します。
- **[オンプレミス Smart Software Manager (On-prem Smart Software Manager)]** - Cisco Crosswork Network Controller は CSSM オンプレミスを介して通信し、すべてのユーザーの通信がオンプレミスで行われるようにします。CSSM オンプレミスオプションの詳細については、『[Smart Software Manager ガイド](#)』を参照してください。
- **HTTP/HTTPS ゲートウェイ** - Cisco Crosswork Network Controller は、中間プロキシサーバーを介してダイレクトモードのエンドポイントと通信します。

ステップ 4 [保存 (Save)] をクリックします。

トークンを使用して CSSM に Cisco Crosswork Network Controller を登録する

ライセンス機能を有効にするには、登録トークンを使用して Cisco Crosswork Network Controller アプリケーションを CSSM に登録する必要があります。登録トークンの生成については、[Cisco Software Central](#) の Web ページで提供されているサポートリソースを参照してください。登録されると、ID 証明書はスマートアカウントに安全に保存され、進行中のすべての通信に使用されます。証明書は 1 年間有効で、6 ヶ月後に自動的に更新されて継続的な運用が保証されます。

次の手順に従って、トークンを使用して Cisco Crosswork Network Controller を CSSM に登録します。

スマートアカウントがあることを確認してください。ない場合、「[Smart Account Request](#)」に移動し、Web サイトの指示に従います。

ステップ 1 メインメニューから、[管理 (Administration)] > [スマートライセンス (Smart Licenses)] を選択し、[スマートライセンス (Smart Licenses)] タブを表示します。登録ステータスとライセンス認証ステータスは、それぞれ [未登録 (Unregistered)] と [評価 (Evaluation)] モードになります。

ステップ 2 上部の [スマート ソフトウェア ライセンシング (Smart Software Licensing)] 情報ボックスで、[登録 (Register)] をクリックします。

[Smart Software Licensing Product Registration] ダイアログボックスが表示されます。[トークン経由で登録 (Register via token)] オプションボタンがデフォルトで選択されています。

ステップ 3 [製品インスタンス登録トークン (Product instance registration token)] フィールドに、スマートアカウントから生成された登録トークンを入力します。トークン ID が正確で、有効期間内であることを確認します。

ステップ 4 アプリケーションを再登録する場合は、[すでに登録されている場合はこの製品を再登録します (Re-register this product registration if is already registered)] チェックボックスをオンにします。

バックアップ復元、災害後の復元、またはデータ移行操作の後、Cisco Crosswork Network Controller を CSSM に手動で再登録する必要があります。この要件は、Cisco Crosswork Network Controller VM がバックアップの作成時にすでに登録されていて、復元操作で使用されている場合に適用されます。

ステップ 5 [登録 (Register)] をクリックします。登録の処理には数分かかる場合があります。成功すると、「製品登録が正常に完了しました (Product Registration completed successfully)」というメッセージが表示されます。

登録ステータスとライセンス認証ステータスは、それぞれ **[登録済み (Registered)]** と **[承認済み (Authorized)]** と表示されます。



(注)

- リクエストが正常に完了するまでに少なくとも 20 秒かかります。最初の 20 秒以内に正しい応答を受信しない場合、システムでは最大 5 分間、10 秒ごとにチェックを続けます。5 分経過しても応答が得られない場合は、一般的なエラーメッセージが表示されます。
- 登録エラー（「通信送信エラー」や「ライセンスクラウドからの無効な応答」など）が発生した場合は、しばらく待ってから登録を再試行してください。複数回試行してもエラーが続く場合は、シスコ カスタマー エクスペリエンス チームにお問い合わせください。
- 登録中に通信タイムアウトエラーが発生した場合は、エラーダイアログボックスで **[OK]** をクリックすると、アプリケーションが登録を再試行します。
- 場合によっては、登録が成功した後に更新されたステータスを表示するには、ページを手動で更新する必要があります。

ライセンスアクションを手動で実行する

登録および認証の更新は、Cisco Crosswork Network Controller ではデフォルトで自動的に有効になっています。ただし、アプリケーションと CSSM 間の通信が失敗した場合、これらのアクションを手動で開始できます。

Cisco Crosswork Network Controller を手動で更新、再登録、または登録解除するには、次の手順に従います。

製品が **[登録済み (Registered)]** 状態であることを確認します。

ステップ 1 メインメニューから、**[管理 (Administration)]** > **[スマートライセンス (Smart Licenses)]** を選択し、**[スマートライセンス (Smart Licenses)]** タブを表示します。

ステップ 2 **[アクション (Actions)]** をクリックし、関連するオプションを選択します。

利用可能なオプションは以下のとおりです。

- **[認証の更新 (Renew Authorization)]** : このオプションを使用して、30 日の終わりに自動更新サービスが失敗した場合に手動で認証を更新します。
- **[登録の更新 (Renew Registration)]** : このオプションを使用して、6 か月の終わりに自動更新サービスが失敗した場合に手動で登録を更新します。
- **[再登録 (Re-register)]** : このオプションを使用して、登録トークンの期限切れなどの場合に、アプリケーションを再登録します。
- **[登録解除 (De-register)]** : このオプションを使用して、トランスポート設定を変更する必要があるなどの場合に、アプリケーションの登録を解除します。



(注)

登録が解除されると、アプリケーションは **[評価 (Evaluation)]** モード（評価期間がある場合）または **[評価期限切れ (Evaluation Expired)]** モードに移行します。

スマートライセンスの予約

スマートライセンスが使用されている場合、Cisco Crosswork Network Controller は使用状況情報を CSSM と定期的に共有します。CSSM に定期的に接続したくない場合は、Cisco Smart Licensing にオフライン予約のオプションが用意されています。これは、安全性の高いネットワークで役立ちます。

Cisco Crosswork Network Controller は、ノードロックライセンシングに似た強制的なライセンシングモデルである、**特定ライセンスの予約（SLR）**を使用しています。SLRでは、必要なライセンスのみを選択できます。スマートアカウントを持つユーザーは、SLR 機能をサポートする製品インスタンスがあれば、SLR 機能を使用できます。

オフライン予約を使用して CSSM に Cisco Crosswork Network Controller を登録する

オフライン予約を使用して CSSM に Cisco Crosswork Network Controller を登録するには、次の手順に従います。

スマートアカウントがあることを確認してください。ない場合、「[Smart Account Request](#)」に移動し、Web サイトの指示に従います。

- ステップ 1** メインメニューから、**[管理（Administration）]** > **[スマートライセンス（Smart Licenses）]** を選択し、**[スマートライセンス（Smart Licenses）]** タブを表示します。登録ステータスとライセンス認証ステータスは、それぞれ **[未登録（Unregistered）]** と **[評価（Evaluation）]** モードになります。
- ステップ 2** 上部の **[スマート ソフトウェア ライセンシング（Smart Software Licensing）]** 情報ボックスで、**[登録（Register）]** をクリックします。
- [Smart Software Licensing Product Registration] ダイアログボックスが表示されます。**[予約済みライセンスで登録（Register via Reserved License）]** オプションを選択します。
- ステップ 3** **[予約コード（Reservation code）]** セクションで、**[生成（Generate）]** をクリックします。予約要求コードが生成され、テキストフィールドに入力されます。**[コピー（Copy）]** オプションを使用してこのコードをコピーします。
- ステップ 4** CSSM で承認コードを生成する
- a) CSSM に移動し、適切なバーチャルアカウントを選択します。
 - b) **[ライセンス（Licenses）]** タブをクリックし、**[ライセンスの予約（License Reservation）]** をクリックします。
 - c) 手順 4 で生成した予約要求コードを貼り付けて、**[次へ（Next）]** をクリックします。
 - d) **[ライセンスの選択（Select Licenses）]** ページで、必要な予約のタイプを選択します。次に、**[Next]** をクリックします。
 - e) **[レビューと確認（Review and Confirm）]** ページで **[認証コードの生成（Generate Authorization Code）]** をクリックします。**[クリップボードにコピー（Copy to Clipboard）]** オプションを使用してコードをコピーします。
- ステップ 5** Cisco Crosswork Network Controller UI の **[スマート ソフトウェア ライセンス製品の登録（Smart Software Licensing Product Registration）]** ページに戻ります。
- ステップ 6** **[認証コードを貼り付ける（Paste authorisation code）]** オプションを選択して、テキストフィールドに承認コードを貼り付けます。
- ステップ 7** **[登録（Register）]** をクリックします。

登録の処理には数分かかる場合があります。完了したら、登録ステータスとライセンス認証ステータスは、それぞれ **[登録済み (Registered)]** と **[承認済み (Authorized)]** に更新されます。

オフライン予約の更新

オフライン予約を使用して予約済みのライセンス数を更新するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 メインメニューから、**[管理 (Administration)]** > **[スマートライセンス (Smart Licenses)]** を選択し、**[スマートライセンス (Smart Licenses)]** タブを表示します。製品インスタンス名を書き留めます (**[スマートソフトウェアライセンシングのステータス (Smart Software Licensing Status)]** セクションにあります)。

ステップ 2 CSSM で承認コードを生成する

- a) CSSM に移動し、適切なバーチャルアカウントを選択します。
- b) **[製品インスタンス (Product Instance)]** タブで必要な製品インスタンスに移動し、**[アクション (Actions)]** > **[予約の更新 (Update Reservation)]** をクリックします。
- c) **[ライセンスの選択 (Select Licenses)]** ページで、必要な予約のタイプを選択します。次に、**[Next]** をクリックします。
- d) **[レビューと確認 (Review and Confirm)]** ページで **[認証コードの生成 (Generate Authorization Code)]** をクリックします。**[クリップボードにコピー (Copy to Clipboard)]** オプションを使用してコードをコピーします。

ステップ 3 Cisco Crosswork Network Controller UI の **[スマートソフトウェアライセンス製品の登録 (Smart Software Licensing Product Registration)]** ページに戻ります。

ステップ 4 **[アクション (Actions)]** > **[予約を更新 (Update Reservation)]** を選択します。

ステップ 5 手順 2 で生成した認証コードを貼り付け、**[更新 (Update)]** をクリックします。

確認コードが生成されます。**[スマートソフトウェアライセンシングのステータス (Smart Software Licensing Status)]** セクションで確認できます。このコードをコピーします。

ステップ 6 CSSM に確認コードを入力します。

- a) CSSM に戻り、必要な製品インスタンス名をクリックします。
- b) **[アクション (Actions)]** > **[確認コードを入力 (Enter Confirmation Code)]** を選択します。
- c) 手順 5 で生成された予約確認コードを入力または貼り付けて、**[OK]** をクリックします。

ライセンス数は、Cisco Crosswork Network Controller UI の **[スマートライセンス (Smart License)]** ページで更新されます。

オフライン予約の無効化

予約ライセンスをリリースするには、次の手順を実行します。ライセンスがリリースされると、アプリケーションは **[評価 (Evaluation)]** モード (評価期間がある場合) または **[評価期限切れ (Evaluation Expired)]** モードに移行します。

ステップ 1 メインメニューから、**[管理 (Administration)]** > **[スマートライセンス (Smart Licenses)]** を選択し、**[スマートライセンス (Smart Licenses)]** タブを表示します。製品インスタンス名を書き留めます (**[スマートソフトウェアライセンシングのステータス (Smart Software Licensing Status)]** セクションにあります)。

ステップ2 [アクション (Actions)] > [予約の返却 (Return Reservation)] の順にクリックします。

ステップ3 [予約の返却の確認 (Confirm Return Reservation)] ウィンドウで、[確認 (Confirm)] をクリックします。

予約リターンコード (リリースコード) が生成されます。[コピー (Copy)] オプションを使用してこのコードをコピーします。

ステップ4 CSSM に予約要求コードを入力します。

- a) CSSM に移動し、適切なバーチャルアカウントを選択します。
- b) 必要な製品インスタンスに移動し、[アクション (Actions)] > [削除 (Remove)] をクリックします。
- c) [予約を削除 (Remove Reservation)] ダイアログボックスで、手順3 で生成した予約リターンコードを貼り付け、[予約を削除 (Remove Reservation)] をクリックします。

ステップ5 Cisco Crosswork Network Controller UI で [スマートライセンス (Smart License)] ページに戻ります。[登録 (Registration)] 状態が、[未登録 (Unregistered)] に変わったことを確認します。

ステップ6 [アクション (Actions)]、> [ライセンス予約を無効化 (Disable License Reservation)] の順に選択します。

ライセンス認証ステータス

この表は、登録ステータスに基づくライセンス承認ステータスを示しています。

表 1: ライセンス認証ステータス

登録ステータス	ライセンス認証ステータス	説明
未登録	評価モード (Evaluation mode)	Cisco Crosswork Network Controller のライセンス機能を自由に使用できる 90 日の評価期間。この状態は、Cisco Crosswork Network Controller を初めて使用するときに開始されます。
	評価期限切れ (Evaluation Expired)	評価期間の終了時に Cisco Crosswork Network Controller が正常に登録されませんでした。この状態の間、Cisco Crosswork Network Controller 機能は無効になります。製品を使用し続けるには、登録する必要があります。
	登録期限切れ (Registered Expires)	Cisco Crosswork Network Controller は、アイデンティティ証明書の有効期限が切れる前に CSSM に接続できず、未登録状態に戻りました。残りの評価期間がある場合、Cisco Crosswork Network Controller は再開します。この段階では、製品を再登録するために新しい登録 ID トークンが必要です。

登録ステータス	ライセンス認証ステータス	説明
登録済み	承認済み（準拠） (Authorized (In Compliance))	Cisco Crosswork Network Controller は、予約済みのライセンス機能の使用を完全に許可されています。認証は 30 日ごとに自動的に更新されます。
	コンプライアンス違反 (Out of Compliance)	Cisco Crosswork Network Controller の現在の機能を使用するために予約できる十分なライセンスが関連付けられたバーチャルアカウントがありません。Cisco Crosswork Network Controller を引き続き使用するには、トークンに登録されている権限/使用制限を更新する必要があります。
	認証が期限切れ (Authorization Expired)	Cisco Crosswork Network Controller が 90 日以上 CSSM と通信できず、認証の有効期限が切れています。

許可ステータス応答

この表は、使用权（RTU）および管理権（RTM）ライセンスの認証ステータスが「コンプライアンス違反」または「評価期限切れ」の場合に、Cisco Crosswork Network Controller が実行するアクションまたはメッセージを説明しています。

表 2: 許可ステータス応答

登録ステータス	ライセンス認証ステータス	適用されるアクションまたはメッセージ
登録済み (Registered)	非準拠 (Out of compliance)	アクションは実行されません。「License usage has exceeded the limit」（ライセンス使用量が制限を超えました）というライセンス状態を示すメッセージがログに記録されます。
未登録 (Unregistered)	評価期限切れ (Evaluation Expired)	すべての UI 画面が無効になり、[スマートライセンス (Smart Licensing)] ウィンドウのみが表示されます。「評価期限切れ (Evaluation Expired)」というエラーメッセージが表示されます。有効な登録が完了するまで、UI はブロックされたままになります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。